

「白鷹町ごみ処理基本計画」を策定しました

町は、平成27年3月に「白鷹町ごみ処理基本計画」を策定しました（目標年度 平成36年度）。

「ごみを減らし、限りある資源を大切に使用します」の基本方針のもと、一般廃棄物の排出を抑制し、将来へ向けた美しい町づくりのためのさまざまな施策を実施してまいります。

施策の一つとして、本号より隔月で、ごみに関するさまざまな情報を発信してまいります。

○「ごみ処理基本計画」における減量化目標

生活系可燃ごみと不燃ごみ

1人1日あたり排出量

419g (平成25年度実績)



平成36年度までに

49g削減 (A4コピー用紙約12枚分)

○平成26年度のごみ処理にかかった経費

約8,585万円

置賜広域行政事務組合の分担金

約5,276万円

収集運搬処理委託料

約3,309万円

平成26年度のごみ排出量

ごみの種類		排出量
生活系可燃・不燃ごみ		2,265 t
事業系可燃・不燃ごみ		569 t
資源物	ペットボトル	31 t
	プラ製容器包装類	47 t
	古紙・布	207 t
	缶	31 t
	びん	132 t

～有価物集団資源回収奨励金について～

白鷹町美しい郷づくり推進会議では、ごみの資源化、再生利用による減量化を推進し、リサイクル意識を高めるため、資源回収を行った団体へ奨励金を交付いたします。

○対象となる団体：子供会、婦人団体、青年団体、老人クラブなど非営利の団体

○対象となる有価物：古紙類、金属類

■問い合わせ 町民課くらし環境係 ☎85-6131

5月30日は「白鷹ごみゼロの日」

第2次白鷹町環境基本計画では、「ごみを減らし、限りある資源を大切に使用します」を環境に対する基本方針の一つとして掲げています。また、このたび白鷹町ごみ処理基本計画が策定されました。

私たちの生活環境を守るためには、ごみの減量や資源化などの継続した取り組みが不可欠です。「ごみゼロの日」には、家庭で、職場で、学校で「ごみ」について考えてみてはいかがでしょうか。

「もったいない話」
古くなったYシャツやジーンズなども、ちよつとした工夫でエプロンやバックなどにかわいらしく素敵に変身します。

当日はさまざまなリメイク作品の展示・紹介もいたします。アイデア満載の講座ですので、ぜひお越しください。



EMぼかしづくり講座を

開催します

▼いつ 5月30日(土)

▼どこで 午後1時30分
中央公民館1階

▼どこで 憩(いこい)の間

▼参加費 無料

▼持ち物 ぼかしを入れる袋とマイカップ

※お申し込みの必要はありません。

■問い合わせ

「白鷹ごみゼロの日」実行

委員会事務局

(町民課くらし環境係)

☎85-6131

出さない



みんなの力で
ごみを減らそう!



もう一度使う

再資源として